

事業シミュレーション

①は収入計、②は支出計、③は収支（③＝①－②）

※必要に応じて、欄を追加すること。

※金額はすべて税込金額で記載することとし、事業期間中の消費税は10%で計算すること（円未満切り捨て）。

※補助金の活用予定がある場合は、補助金を活用しない場合と活用する場合のそれぞれについて計画書を作成すること。

自家消費単価 (税抜)	円/kWh
設備容量	kW
補助金活用予定	あり・なし

区 分		令和7年度 *1	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
① の内訳	推定自家消費量 (kWh) *2											
	推定自家消費売電収入 (円)											
	推定売電量 (kWh) *2											
	推定売電収入 (円)											
	補助金 (円)											
①	収入計 (円)											
② の内訳	設備費 (円)											
	工事費 (円)											
	電力会社への工事負担金 (円)											
	保険料 (円)											
	定期点検費 (円)											
	機器交換費 (円)											
	維持管理費 (円)											
	固定資産税 (円)											
②	支出計 (円)											
③	収支 (円)											

区 分		令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度	令和23年度	令和24年度	令和25年度	令和26年度	令和27年度 *1	計
① の内訳	推定自家消費量 (kWh) *2											
	推定自家消費売電収入 (円)											
	推定売電量 (kWh) *2											
	推定売電収入 (円)											
	補助金 (円)											
①	収入計 (円)											
② の内訳	設備費 (円)											
	工事費 (円)											
	電力会社への工事負担金 (円)											
	保険料 (円)											
	定期点検費 (円)											
	機器交換費 (円)											
	維持管理費 (円)											
	固定資産税 (円)											
②	支出計 (円)											
③	収支 (円)											

*1 初年度及び最終年度については、当該年度に属する月数に応じて記載すること。

*2 推定自家消費量及び推定売電量（PPAによる施設自家消費分を除き、系統線を活用した売電量）については、1kWh未満を切り捨てとする。

*3 補助金を活用する場合は、申請額について記載すること。

*4 別様式でも可とする。